

報道関係各位

2020.08.28

LINE Pay 株式会社

三井住友カード株式会社

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

Visa LINE Pay クレジットカード、 LINE で即時に利用内容を受け取れる通知機能を提供開始

国内クレジットカード初、LINE で利用通知を受け取り可能に
安心・安全の新機能、カードの使い過ぎ防止にも効果

LINE Pay 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：長福 久弘、以下：LINE Pay）、三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大西 幸彦、以下：三井住友カード）、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：スティーブン・カーピン、以下：Visa）の三社は、2020年4月より提供している「Visa LINE Pay クレジットカード」*1の機能を追加し、「LINE」でクレジットカード利用内容を即時受け取れる通知機能*2を2020年9月10日（木）より提供開始することをお知らせいたします。

*1 プレスリリース：「Visa LINE Pay クレジットカード」のお申し込みについてのお知らせ(<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2020/3143>)

*2 加盟店の環境により一部通知されない、または利用内容の通知までに若干の時差が発生する決済があります。

・詳細はLINE Pay 公式ブログをご参照ください。(<http://pay-blog.line.me/archives/23041436.html#topic7-3>)

Visa LINE Pay クレジットカード

LINEの即時利用通知

9月10日(木)より開始

NEW

カードショッピングも
LINEですぐにお知らせ!

「LINE Pay」では、サービス開始当初より、チャージや決済、送金など、残高の出入りに合わせてほぼリアルタイムに「LINE」で通知を受け取ることができる機能を提供しています。この機能によって、キャッシュレス決済でありながら実際のお金のやり取りに近い感覚でサービスを利用することができることから、国内におけるスマートフォン決済黎明期より、「LINE Pay」が支持されるポイントのひとつとなってきました。ユーザーの皆さまからは、“不正利用が発生してもすぐに気づけるから安心”“都度支払い内容を確認できるので、使い過ぎの抑止力になっている”などの声をいただいています。

このたび、その通知機能を「Visa LINE Pay クレジットカード」にも搭載することで、クレジットカードでも同様に安心・安全で日々のお金の使い方を見える化できるキャッシュレス決済体験をご提供いたします。本機能は、コミュニケーションアプリ「LINE」を介した、国内クレジットカード初の利用通知方法となります。

9月10日（木）以降、「Visa LINE Pay クレジットカード」を「LINE Pay」アカウントにご登録いただいた当日以降のクレジットカードご利用分から、設定不要で「LINE ウォレット」のアカウントから利用内容を受け取ることができ、カードの使い過ぎ防止や、不正利用の早期発見にお役立ていただけるようになります。

「Visa LINE Pay クレジットカード」は、今後もユーザーの利便性を高め、モバイル決済に最適化した新しいクレジットカードサービスを目指すことで、日本のキャッシュレス社会の実現に貢献してまいります。

「Visa LINE Pay クレジットカード」について

【カードの概要】

正式名称： Visa LINE Pay クレジットカード*3

国際カードブランド： Visa

年会費： サービス初年度無料（次年度以降も年間1回以上のカードショッピングご利用で無料）*4

ポイント還元： サービス初年度は、本カードでのお支払いの都度LINEポイント3.0%還元。※2021年4月30日まで

対象： LINE Pay アカウントをもつ満18歳以上の方（高校生は除く）

主な特長：

- ・LINE Pay に連携してスマートフォン決済にも利用できます。
- ・Visa のタッチ決済機能が利用できます。
- ・お支払いと同時にLINE アカウントから利用通知を受取ることができます。

デザインタイプ：

①スタンダードデザイン（WHITE / GREEN / YELLOW / BLACK）

②Visa LINE Pay クレジットカード「東京2020オリンピックエンブレムデザイン」（RED / BLUE）

*3 クレジットカードの発行のため、審査がございます。

*4 年間1回以上のショッピング利用がない場合は1,250円（税別）となります。

【スタンダードデザイン】 “日常のどんなシーンにもマッチする、シンプルで先進的なデザイン”をコンセプトに、慣れ親しんだ「LINE」のカラーに加え、ライフスタイルに合わせて選べる全4色からお選びいただけます。



【東京 2020 オリンピックエンブレムデザイン】 Visa は、東京 2020 オリンピック競技大会の唯一の決済テクノロジー スポンサーであり、東京 2020 で使える唯一の決済ブランドです。日の丸をイメージした赤と、東京 2020 のエンブレムブルーをモチーフにした青のカードは、東京 2020 オリンピック競技大会を記念したスペシャルバージョンとして、枚数限定で発行します。カード番号等の情報を背面に集約するなど、新時代のクレジットカードを意識したプレミアムなデザインとなっております。なお、本クレジットカードは、「LINE Pay」を通じてのみお申込みが可能で、なくなり次第終了となります。



【三井住友カードについて】

三井住友カードは、日本における Visa のパイオニアとして、またキャッシュレスのリーディングカンパニーとして、事業者・利用者双方の「お客さま起点」でキャッシュレスへの課題解決を目指しています。キャッシュレスをご利用されるお客さまが、未だかつてなかった「安心・安全」・「便利」・「お得」を実感いただくべく、本年 1 月に「新たなキャッシュレス決済エクスペリエンス」について発表（※1）し、フルモデルチェンジした「次世代クレジットカード」や、ワンランク上の利便性・安心を実現した「三井住友カードアプリ」等をキャッシュレスのスタンダードとして提案しています。

（※1）詳しくは、<https://www.smbc-card.com/company/news/news0001500.jsp> をご覧ください。

【Visa について】

Visa は、電子決済の世界的リーダーです。Visa のミッションは、最も革新的で信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。Visa が保有する最先端のグローバルなプロセッシングネットワークである VisaNet は、毎秒 65,000 件を超す取引を処理することができ、世界中に安全かつ信頼のおける電子決済を提供します。Visa は常にイノベーターであり続け、あらゆるデバイスを利用した商取引の発展を促進し、誰でもどこでも利用できる夢のキャッシュレス社会を実現する原動力となっています。世界がアナログからデジタルに移行しつつある今、Visa は自社のブランド、商品、人材、ネットワーク、および企業スケールを活かして商取引の未来を形作っていきます。詳しくは、https://usa.visa.com/about-visa/our_business.html（英語サイト）または www.visa.co.jp（日本語サイト）をご覧ください。

【LINE Pay について】

LINE Pay は、LINE 株式会社の「CLOSING THE DISTANCE」のコーポレートミッションの下、人や企業とお金との距離を近づけ、シームレスに繋げることで、摩擦をなくしていくことを目指しております。2014 年 12 月にコミュニケーションアプリ「LINE」上で、モバイル送金・決済サービス「LINE Pay」を提供開始し、国内での登録者数は約 3,880 万人、台湾・タイを含めたグローバルでは 5,500 万人以上が登録しております（2020 年 6 月末時点）。これまでに「LINE」の運営を通して培ってきた高いレベルのセキュリティに加え、ユーザーにとってより身近で革新的な Fintech サービスを提供しております。